

第 2 部

市全域の調査結果

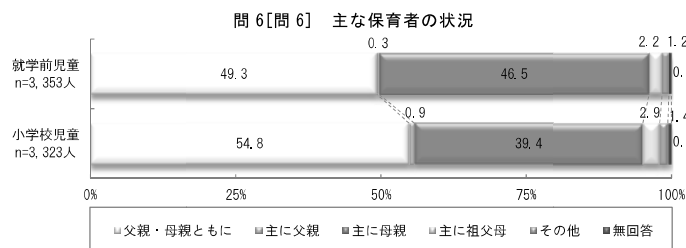
第1章
子育て家庭を取り巻く環境

第1章 子育て家庭を取り巻く環境

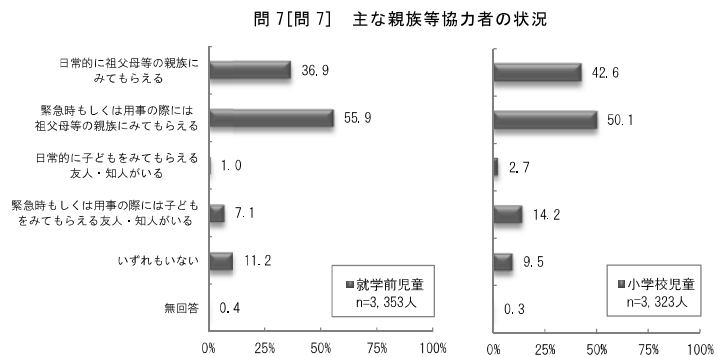
1 子育ての環境について

(1) 主な保育者と親族等協力者の状況

主な保育者の状況を見ると、就学前児童では「父母ともに」(49.3%)と「主に母親」(46.5%)が大半を占めています。小学校児童でも「父母ともに」(54.8%)と「主に母親」(39.4%)が同じような傾向となっています。



主な親族等協力者の状況を見ると、「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる」(就学前児童 55.9%、小学校児童 50.1%)が最も多く、次いで「日常的に祖父母等の親族にみてもらえる」(就学前児童 36.9%、小学校児童 42.6%)の順となっています。

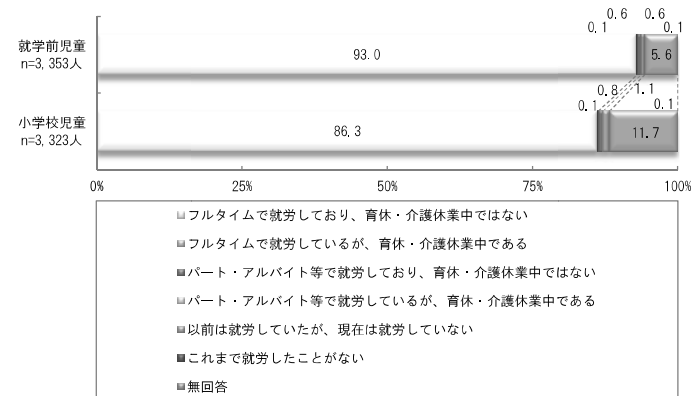


2 保護者の就労状況

(1) 父親の就労状況

父親の就労状況を見ると、就学前児童・小学校児童ともに「フルタイムで就労しており、育休・介護休業中ではない」(就学前児童 93.0%、小学校児童 86.3%)が大半を占めています。

問8(1)[問8(1)] 父親の就労状況

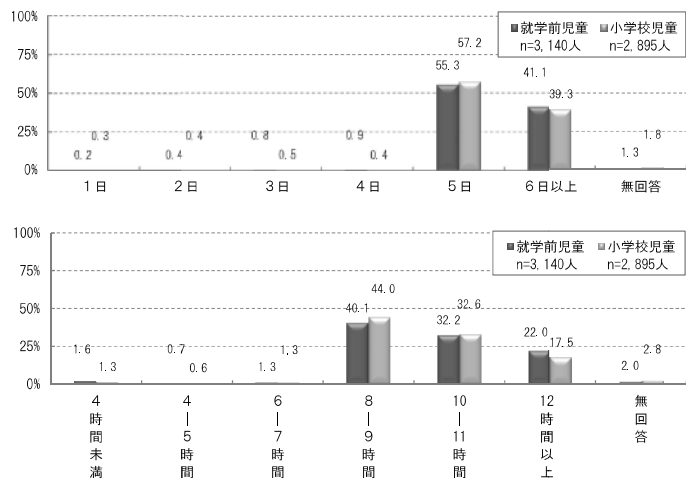


父親の就労日数・就労時間をみると、就学前児童では「5日」(55.3%)、「8-9時間」(40.1%)が最も多く、小学校児童も同様に「5日」(57.2%)、「8-9時間」(44.0%)となっています。

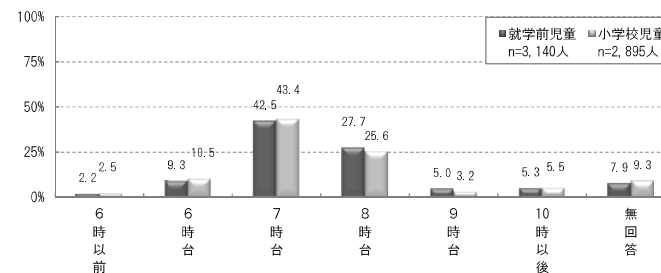
父親の出勤時間について、就学前児童では「7時台」(42.5%)、「8時台」(27.7%)、「6時台」(9.3%)、小学校児童も同様に「7時台」(43.4%)、「8時台」(25.6%)、「6時台」(10.5%)の順となっています。

また帰宅時間について、就学前児童・小学校児童ともに「18-19時台」(就学前児童 32.6%・小学校児童 34.9%)が最も多く、次いで「20-21時台」(就学前児童 28.3%・小学校児童 26.6%)、「12時以前」(就学前児童 15.1%・小学校児童 15.8%)となっています。両者とも22時以降の帰宅は10%前後となっています。

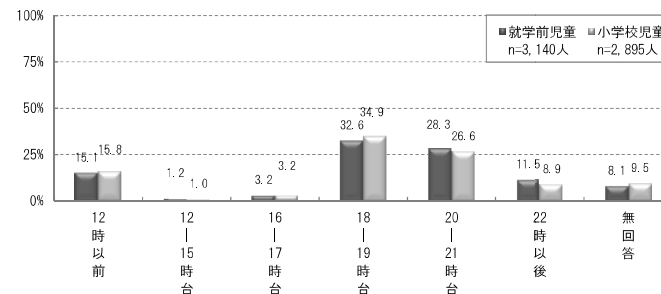
問 8(1)-1[問 8(1)-1] 父親の就労日数・就労時間



問 8(1)-2[問 8(1)-2] 父親の出勤時間



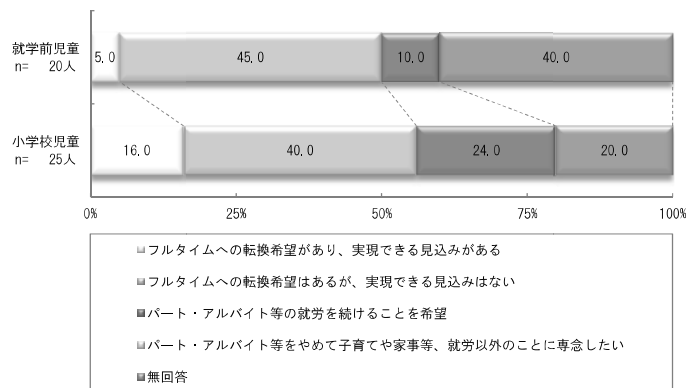
問 8(1)-2[問 8(1)-2] 父親の帰宅時間



父親のパートタイムからフルタイム勤務への意向をみると、就学前児童ではフルタイム勤務を希望する方は 50.0%いますが、実現できる見込みのある方は 5.0%に留まっています。

小学校児童も同様に、フルタイム勤務を希望する方は 56.0%いますが、実現できる見込みのある方は 16.0%となっています。

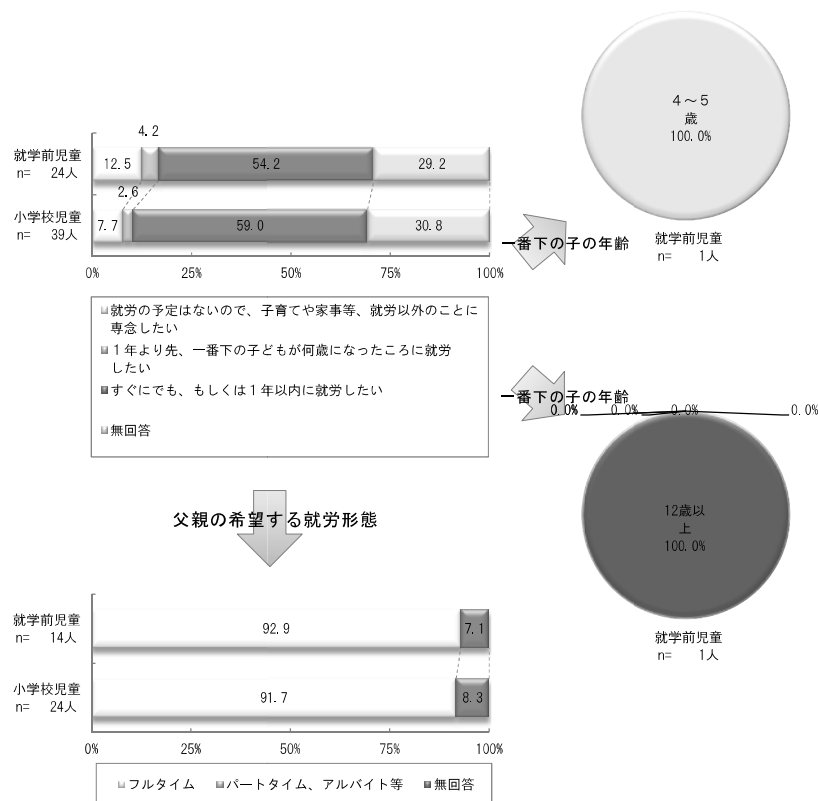
問 9(1) [問 9(1)] 父親のパートタイムからフルタイム勤務への意向



就労していない父親の今後の就労希望をみると、就学前児童では就労したい方が 58.4%で、大半の方が「すぐにも、もしくは1年以内に就労したい」と回答し、就労形態は「フルタイム」(92.9%)が大多数となっています。

小学校児童も同様に、就労したい方が 61.6%おり、大半の方が「すぐにも、もしくは1年以内に就労したい」と回答しています。就労形態についても「フルタイム」(91.7%)が最も多い状況です。

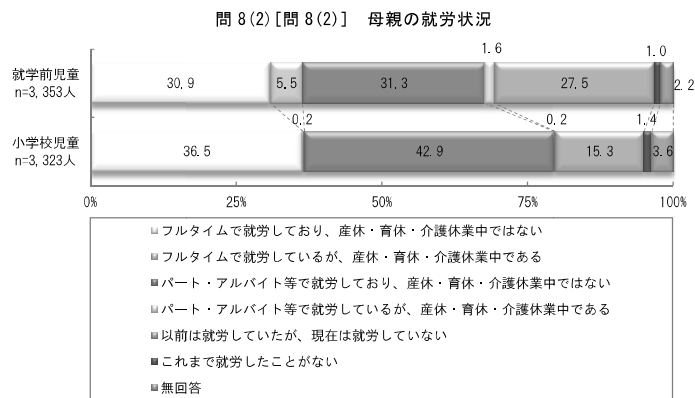
問 10(1) [問 10(1)] 就労していない父親の今後の就労希望と就労希望時の末子の年齢



(2) 母親の就労状況

母親の就労状況を見ると、就学前児童では「フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」(30.9%)をはじめ6割以上の方が就労し、「産休・育休・介護休業中である」が7.1%となっています。

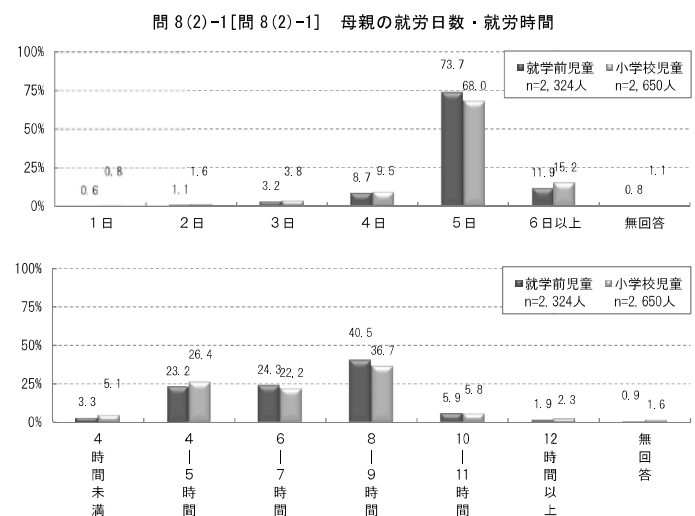
小学校児童についても「フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」(36.5%)をはじめ、8割近い方が就労しています。「産休・育休・介護休業中である」が0.4%となり、前者よりも少なくなっています。

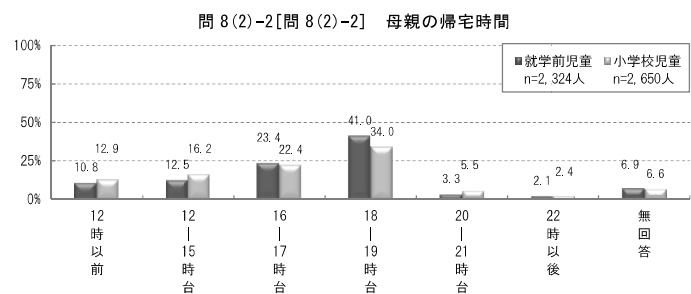
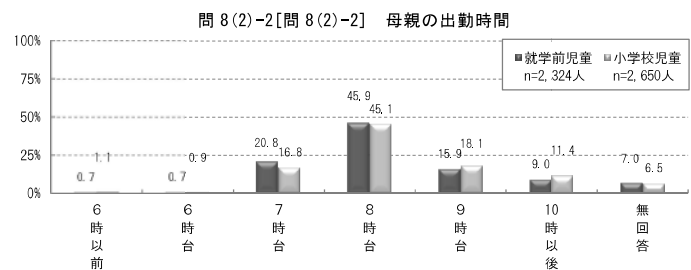


母親の就労日数・就労時間をみると、就学前児童では「5日」(73.7%)、「8-9時間」(40.5%)、小学校児童では「5日」(68.0%)、「8-9時間」(36.7%)が最も多いですが、両者ともに「6日以上」もそれぞれ15%程度います。

母親の出勤時間について、就学前児童では「8時台」(45.9%)、「7時台」(20.8%)、「9時台」(15.9%)の順、小学校児童では「8時台」(45.1%)、「9時台」(18.1%)、「7時台」(16.8%)の順となっています。

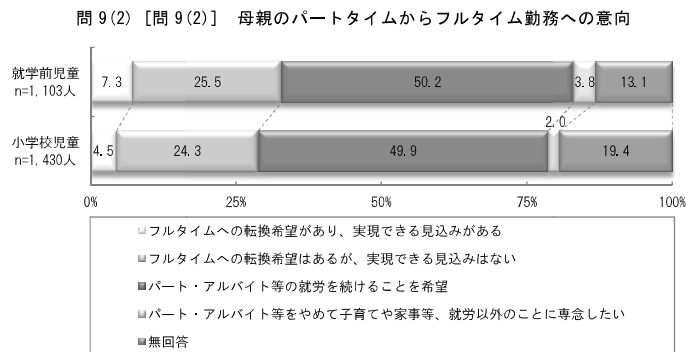
また帰宅時間について、就学前児童では「18-19時台」(41.0%)、「16-17時台」(23.4%)、小学校児童も同様に「18-19時台」(34.0%)、「16-17時台」(22.4%)の順となり、両者ともに20時以後の帰宅は8.0%以下となっています。





母親のパートタイムからフルタイム勤務への意向をみると、就学前児童ではフルタイム勤務を希望する方は 32.8%いますが、実現できる見込みのある方は 7.3%に留まっています。

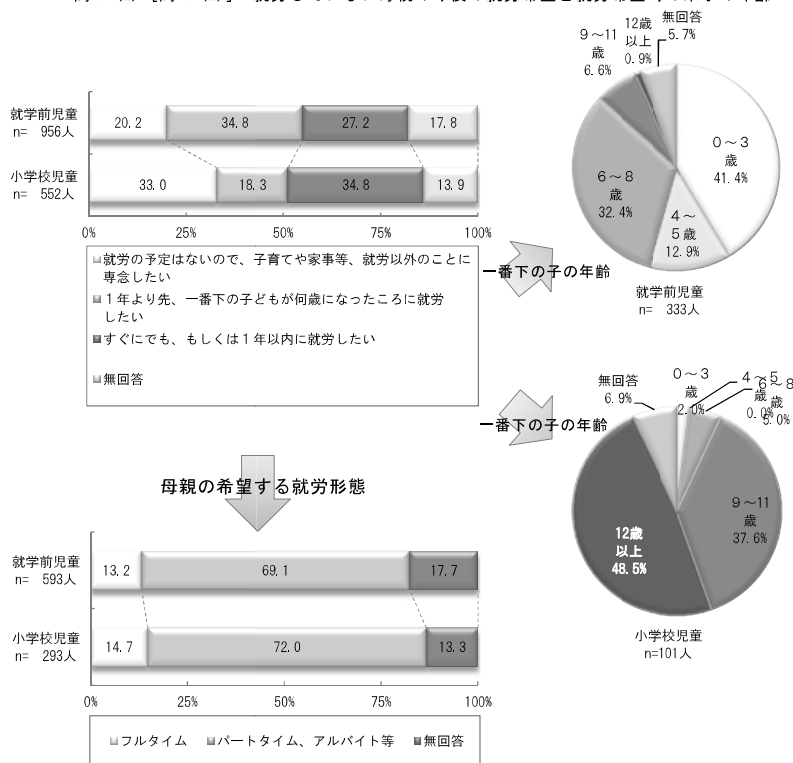
一方、小学校児童でもフルタイム勤務を希望する方は 28.8%いますが、実現できる見込みのある方は、前者と同様に 4.5%に留まっています。



就労していない母親の今後の就労希望をみると、就学前児童では就労したい方が62.0%あり、その内訳は「1年より先、一番下の子どもが何歳になったころに就労したい」(34.8%)、「すぐにも、もしくは1年以内に就労したい」(27.2%)、就労形態は「パートタイム、アルバイト等」(69.1%)、「フルタイム」(13.2%)となっています。就労時期となる子どもの年齢としては「0～3歳」(41.4%)、「6～8歳」(32.4%)、「4～5歳」(12.9%)の順となっています。

小学校児童では就労したい方が53.1%で、その内訳は「すぐにも、もしくは1年以内に就労したい」(34.8%)、「1年より先、一番下の子どもが何歳になったころに就労したい」(18.3%)、就労形態は「パートタイム、アルバイト等」(72.0%)、「フルタイム」(14.7%)となっています。就労時期となる子どもの年齢としては「12歳以上」(48.5%)、「9～11歳」(37.6%)、「6～8歳」(5.0%)の順となっています。

問10(2) [問10(2)] 就労していない母親の今後の就労希望と就労希望時の末子の年齢



母親の希望する就労形態をみると、就学前児童では就労日数が「5日」(47.1%)、「4日」(34.1%)、「3日」(16.6%)の順、就労時間は「4～5時間」(68.3%)が7割近くを占めています。

小学校児童も同様に、就労日数が「5日」(51.2%)、「4日」(25.6%)、「3日」(19.9%)の順となり、就労時間についても「4～5時間」(74.4%)となっています。

問10(2)-2[問10(2)-2] 母親の希望就労日数と希望就労時間

